



-よい会社・よい経営者・よい経営環境をめざす-

## 岐阜県中小企業家同友会 岐阜地区オープン例会

# 常に成長し続ける会社をめざして

～ 社員が元気なら自然に儲かる！

報告者：株式会社羽根田商會 代表取締役 佐藤祐一 氏

(愛知同友会名古屋支部支部長)

業種：外国産及国産品の機械、工具の輸入及販売 <http://www.haneda-shokai.co.jp/>



### 例会内容

36歳で社長就任。創業者である先代の哲学が社内に浸透している中で、自分なりに経営とは何なのかを考え、会社を潰してしまうのではないかと不安や恐怖心に怯えながら販売戦略を立て始めた。

しかし、㈱羽根田商會が成長を続けるためには、経営方針や哲学の浸透が不可欠であると考え、数年前から経営指針づくりに着手。その間、経営指針づくりや方針発表会、社内報、ボイスメール等、ありとあらゆる手を打ち、ビジョンと戦略の結び付きを粘り強く社員に伝えながら、モチベーションのボタンを押す仕組み作りを行ってきたことで、少しずつ社内の変化を肌で感じるできるようになった。

同時に同社が積極的に取り組んできた新卒採用の成果が出始め、昨年あたりでは佐藤氏自らが新卒採用に関わった社員が2分の1を超えるようになってきた。「そうか！そういうことだったのか」。自らの哲学を長い年月をかけて、ジワリジワリと浸透させたことが会社の成長に結びついていると確信することができた。

会社が成長し続ける企業をめざして、現在もチャレンジ中。㈱羽根田商會の特徴を余すところなく報告をいただきます。

日時：8月22日(火)

18:00 受付 18:30~開会  
21:15 終了予定

ところ：県民ふれあい会館 大会議室302

住所：岐阜市藪田南5-14-53

TEL：058 277 1180

参加費：無料



下記回答欄にて、同友会本部事務所までお早めに出欠席をお知らせ下さい。

FAX：058 274 8798 TEL：058 273 2182 E-mail / [info@gifu.doyu.jp](mailto:info@gifu.doyu.jp)

<2006.8.22 岐阜地区オープン例会に…>

出席します

欠席します

企業名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

## < 報告者紹介 >

日本の工業の競争力向上を支えるため1951年に設立された(株)羽根田商会。外国産及国産品の機械、工具の輸入及販売などを手掛けている企業だ。佐藤祐一氏は1997年、36歳の時に社長に就任。商社不要論といわれていた時代に商社としてどう存在していけば良いのか、自社を選んでもらえる為に、その存在価値を明確にして高めていくための戦略を立て、一流企業への販売ルートを確立させた。そうした中でも、今後も成長し続ける会社であるためには経営方針や社長の想いを社員に語り、自らの哲学を浸透させていくことが必要不可欠と考え、数年前から「経営指針」の作成にも取り組み始

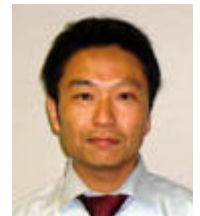


(株)羽根田商会 佐藤 祐一社長

めた。その結果、第55期(2006年1月)では売上・利益とも社長就任時と比べ**2倍以上**となり、今もなお成長を続けている。同友会では名古屋第4青年同友会元会長、現在は名古屋支部長。

## < オープン例会開催にあたり >

今回の岐阜地区オープン例会は、岐阜地区青年部が主管となり企画・設営させて頂いております。そこに至った経緯といたしまして、我々は青年部という枠組みの中だけで活動することが多くなりすぎていないか。というものがありません。現実には経営者に青年も壮年も熟年も区別はなく、年齢・経験・立場に問われることなくお互いを認め合いながら時にはともに学び、時には勝負していかなければなりません。今年の青年部のテーマは「実践者になろう！プロの経営者になろう！」です。このオープン例会には「実践者」も「プロの経営者」もたくさん参加しています。“支部”や“部会”の枠を越えて、謙虚に、しかし積極的に発言し活発なグループ討論を繰り広げることで、同友会活動の原点である「例会」の充実を図り、多くの学びを持ち帰って頂きます。本気で勉強がしたい、多くの皆様の参加をお待ちしています。



岐阜地区青年部部長 末武 悟

## < 今回のオープン例会のポイント >

そもそも「社長業」とは何でしょうか？たとえ、全社員と家族の幸福や、広く社会に貢献するという崇高な目的を掲げていても、まず、金儲けが下手であれば、**たったそれだけで全員を不幸に陥れてしまいます。どんなロマンや哲学や思想があっても実現できなければ、絵に画いた餅になってしまいます。**どんな時代に至っても、これから三年先、五年先、十年先さらにその先も売上・利益を確保していくことは最も重要なことでもあります。

そのためにいま自分はどの方向に進むべきかを冷静に判断し、決断し、明確な舵取りで事業を伸ばしてきた報告者に、経営者として今我々は何をすべきなのか？社長に必要な**「夢・ビジョン」**、「**判断力**」、「**決断力**」というキーワードをポイントにして聞き取り、参加者の皆様には経営者としての自分や自社を見つめ直すきっかけにして頂きたいと思います。



岐阜地区青年部特別例会グループ長 金山 輝弘